

IRB 番号「2013-1105」 研究課題名「ヒト大腸がん培養組織を用いたがん予防・治療法の開発」

1. 研究の対象

2014 年 1 月から 2018 年 3 月 31 日までに、当院で大腸がんの手術を受けられた患者さんで、研究の説明を受けて同意を頂いた方

2. 研究目的・方法

この研究は、大腸がんに関心をもち、がん組織から取得した「がんゲノムの塩基配列情報」などに基づいて治りにくいがんの新たな治療法や薬の開発を目的としています。具体的には、大腸がんの手術検体を、三次元培養組織(オルガノイド)として試験管内で培養し、がん化のメカニズム解明、既存抗がん剤の効果判定や新規抗がん剤の開発など、新しいがん治療法の開発に使われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手術で摘出した組織等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当会において研究に直接関与しない管理者（がん研究会有明病院・院長補佐・小口正彦）が保管・管理します。

共同研究機関への検体の提供は、試験管内で培養される培養組織もしくは凍結保存された組織として行ないます。培養組織の写真の提供は、記録媒体の郵送、電子的配信等により行ないます。

5. 研究組織

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所・プロテオームリサーチプロジェクト
朝長 毅

国立大学法人 東京大学大学院新領域創成科学科メディカル情報生命専攻 鈴木 穰

国立研究開発法人 産業技術総合研究所・バイオメディカル研究部門 脳遺伝子研究グループ 戸井 基道

6. お問い合わせ先

がん研究会 新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

複数施設研究用

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：東京都江東区有明 3-8-31

電話：03-3570-0477

がん研究会　がん研究所　細胞生物部　八尾良司

研究責任者：

がん研究会　がん研究所　野田哲生

研究代表者：

がん研究会　がん研究所　細胞生物部　八尾良司

-----以上